

防府市水道ビジョン

千年のときをつなぐ水

防府水物語

防府天満宮 扶桑菅廟最初



千年枯れることなくわく天神の水

善行を積んだ人が汲むと、水が酒になるという
酒垂の水（さかたりのみず） 羅漢水ともいわれる
天神山のふもとにわく水

東大寺再建にかける重源上人の願い



清流 佐波川



東大寺別院 阿弥陀寺

山頭火の小径

ふるさとの水をのみ水をあび



千年のときをつなぐ水



防府駅てんじん口広場

ときをつなぐ水

防 府 市

防府市は山口県のほぼ中央部に位置し、東は周南市、北から西にかけては山口市と境を接しています。昭和 11 年 8 月、山口県で 6 番目の市として発足し、その後、近隣 5 村と合併し、現在は 188.59 k m²の面積を有しています。



県境から延長 56 k m に及ぶ「母なる川」一級河川佐波川によって県下最大の平野が形成されています。市南部は瀬戸内海の美しい海岸線に面し、また市北部は中国山脈が連なり、東方に緩やかな傾斜となる市最高峰の大平山 (631 m) がそびえています。

清流佐波川の水に恵まれ、古くから周防の国の国府としてこの地方の文化、政治の中心の地として栄え、また交通の要衝として発展した歴史のあるまちです。日本三天神の一つ、防府天満宮の門前町として商業が発展するとともに、三田尻港、中関港を擁する港町としても栄え、毛利藩時代からの三白政策の一つ、製塩業も盛んでした。

昭和 35 年の製塩業の廃止を契機に塩田跡地に企業誘致を進めるとともに、歴史あるまちの観光資源を活かし、今では県内有数の製造品出荷額を誇る産業観光都市として発展を遂げています。

**周防の国府で栄え、天満宮の門前として発展したまちは、
防府の人々をいにしえより「千年のときをつなぐ水」で育んできました。**

この水は、今も水道として市民一人ひとりを蛇口でつないでいます。

ひとつをつなぎ、元気なまちをつなぎ、更なるときをつなぐ

「防府水物語 (防府市水道ビジョン)」がはじまります。

はじめに

防府市の水道事業は、昭和26年7月に、給水戸数418戸、給水人口1,839人に給水を開始したのがその始まりです。

以来、市勢の発展に合わせ4期にわたる拡張事業を実施してきており、平成20年度末では給水戸数44,708戸、給水人口では109,424人となり、市民生活のみならず、産業経済活動を支えるライフラインとして多様な役割を果たすに至っております。

今日までの水需要の動向を見ても、特に高度経済成長期に入った昭和30年代後半から著しい伸びを示しておりましたが、近年は少子高齢化に伴う人口の減少、節水機器の普及や環境共生型社会への移行といった諸要因により、減少傾向に転じております。

一方で、事業面におきましては、老朽化した施設の更新や水質向上対策、また、水道施設の耐震化対策といった、新たな需要につながらない事業が山積しているのが現状であり、これらの事業を推進するためには多額の資金を必要とするため、今後の事業運営は非常に厳しくなると予測しております。

このように水道事業が大きな転換点を迎えている中で、国において示された「水道ビジョン」を基にして、このたびその防府市版ともいえる「防府市水道ビジョン」を策定いたしました。これは本市水道事業の現状分析を行ったうえで、進むべき方向性と目指すべき将来像を明らかにしたものです。副題として「～千年のときをつなぐ水～防府水物語」と命名いたしました。県下有数の産業都市へと発展した本市の歴史は、国の一級河川である「母なる川」佐波川の豊かな清流に支えられ紡がれてきました。

本市の水道事業も創設以来、この佐波川水系の地下水を水源としていることから、将来にわたって「ときをつなぐ水」として、ひいては「防府市に住んで良かった」と実感していただけるように、このかけがえのない市民共有の財産を守り続けるとともに、後世に引き継いでいかなければならないと考えております。

今後は、ビジョンに掲げた目標達成に向け、諸事業を着実に推進するとともに、「安全」「安心」「安定」「低廉」を経営の基本原則として力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、ビジョン策定にあたり、防府市水道ビジョン有識者懇談会において貴重なご意見、ご提言をいただきました委員の皆様をはじめ、パブリックコメント等の場を通じてご意見、ご協力をいただきました市民の皆様には厚くお礼を申し上げます。

平成22年(2010年)3月

防府市水道事業管理者

中 村 隆

目 次

	ページ
1. 防府市水道ビジョンの趣旨	1
2. 現状と課題	2
(1) 防府市の水道の現状	2
事業の変遷	2
施設の概要	3
(2) 防府市の水道の取組みと課題	5
安心な水	5
持続できる水	8
安定した水	12
環境と水	17
3. 将来像と目標「安心と安定を未来へ ほうふ水道 ～ときをつなぐ水～」	19
4. 方向性と具体的施策	23
(1) 安全・安心な水道 -安心・快適な給水の確保-	23
水源と水質	23
浄水施設の整備	27
給・配水施設の整備	29
未給水対策	32
(2) 持続可能な水道 -運営基盤の強化とお客様サービスの向上-	33
財政状況	33
組織体制	34
計画的な事業の推進	35
お客様サービス	36
(3) 頼れる水道 -災害対策の充実-	38
防災の基本方針	38
施設の耐震化対策	40
応急対策(風水害対策を含む)	42
(4) やさしい水道 -環境対策の強化-	44
環境・省エネルギー対策の強化	44
有効率の向上	45
環境保全	45
付属資料	47